

大学評価と「青年の発達保障」

価格：¥1400(会員割引あり) 発行：大学評価学会 発売：晃洋書房

まえがき

—学生の育ち・学びを支える大学教育・大学政策・大学評価をめざして—

川口洋誉 (愛知工業大学)

第1章 青年期教育としての大学教育を拓くための研究課題

—発達心理学の観点からノンエリート青年の発達保障と大学教育を考える—

西垣順子 (大阪市立大学)

第2章 大学の 대중化と大学・高等教育政策の展開

中嶋哲彦 (名古屋大学)

第3章 大学生活と経済的困窮

児島功和 (山梨学院大学)

第4章 学校と職業の間で —短期大学教育実践報告—

古里貴士 (東海大学)

第5章 障害学生支援の動向と展望 —豊かな青年期の保障に向けて—

金丸彰寿 (神戸大学大学院生)

あとがき

西垣順子

ただいま編集作業中 2016年初夏刊行予定

幅広い研究分野から「青年の発達保障」について多面的・総合的に検討！

大学関係者はもちろん、小中学校・高校教員、高校生・大学生とその保護者、
青少年の教育に関心のあるみなさんの手にとっていただきたい格好の良書！

※ 本書を用いた連続学習会を計画中です。詳細は大学評価学会ホームページにて案内します。

大学評価学会

🔍 検索